

令和4年度 LINE WORKS の導入状況について

1 区が付与したアカウント数

令和4年10月より、順次付与を開始している。付与にあたっては、事前に導入対象者の同意を得た上でを行っている。現在、付与しているアカウント数は、以下のとおりである。

※令和4年12月26日時点

団体名	予定付与数	付与数
災害対策健康部	8	11
災害医療コーディネーター	4	4
練馬区医師会	2	2
練馬区歯科医師会	2	2
練馬区薬剤師会	2	2
練馬区柔道整復師会	2	2
医療従事者（四師会・医療救護班班員）	241	91
登録看護師	80	48
区医療救護所班員	47	20
災害時医療機関	46	26
民間救急事業者	18	6
透析患者搬送団体グループ	26	5
透析医療機関	12	3
合計	490	222

2 医療救護所訓練における LINE WORKS の活用内容

日時等	活用内容
第1回医療救護所訓練 令和4年11月20日（日）	(1) 動画による LINE WORKS の周知 (2) アンケート機能による参集可否の回答 (3) 役割分担等報告 (4) 本部訓練 ① 搬送要請 ② 不足医薬品の確認 ③ クロノロジー ¹ の情報共有 等
第2回医療救護所訓練 令和4年12月11日（日）	※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期とした。現在、令和5年2月19日（日）で調整中。

¹ 災害時緊急時の状況・活動の内容を、時系列に沿って記録・整理した情報・手法のこと。

3 EMIS 訓練における LINE WORKS の活用内容

(1) 日程および流れ

令和4年12月13日(火)

時間	地域医療課	災害時医療機関
09:00	EMIS 入力依頼 (トークルーム)	
		依頼内容確認 (トークルーム)
09:00～15:15		EMIS 入力
15:30	災害医療機関からの EMIS 入力に基づいた情報の集約	
15:45～16:15	<p>災害時医療機関へ対応依頼 (トークルーム)</p> <p>実例① 現在、貴院は受入れ可能な状態と思われます。軽症者2名の受入れは可能でしょうか？</p> <p>実例② これより、傷病者を乗せた民間救急事業者Aが貴院へ向かいます。交通状況次第ですが、30分程で到着予定です。ご対応をお願いいたします。</p> <p>実例③ 貴院の水の供給状態は復旧いたしましたか？現在、旭丘中学校で重傷者を1名安定化治療中です。復旧した上で受入れ可能であれば、搬送をお願いします。</p> <p>実例④ 中等症者数名の転院を受入れ可能な病院はございますか？</p>	<p>依頼内容確認 (トークルーム)</p> <p>実例① 他で対応できない様であれば、受入れます。</p> <p>実例② 承知しました。救急の方にお越しく下さい。</p> <p>実例③ 現在、貯水にて対応しており、業務継続可能です。中等症が多数来院しており、入院適応の傷病者の転院を要請します。重傷者につきまして、現時点で3名受入れ可能です。</p> <p>実例④ 1名なら受入れ可能です。</p>
16:30～	<p>アンケート依頼 (アンケート機能)</p> <p>例：LINE WORKS の連絡・調整等の流れおよび操作方法等について</p>	<p>アンケート回答 (アンケート機能)</p>

(2) 活用内容

- ① LINE WORKS 導入済の災害時医療機関（以下、「導入団体」という）に対し、EMIS 入力依頼を行った。
- ② 災害対策健康部が、EMIS の入力情報を集約し、以下の内容を行った。
 - ア インフラ等の復旧状況の確認
 - イ 重傷者および中等症者の受入可否の確認、転院調整等
 - ウ LINE WORKS の連絡・調整等の流れ、操作方法等に関するアンケート

(3) アンケートによる主な意見

- ① 初めての試みだったが、スムーズにできて良かったと思う。
- ② 情報共有ツールとして効果的だが、入力に時間がかかるのが気になる。
- ③ 情報共有ツールとしては良いが、発災時は、搬送の要請等が次々と入ると思われるため、情報が錯綜する可能性があるため、事前に整備が必要である。

4 訓練予定

令和5年1月中旬頃、LINE WORKS 導入者への操作の習熟を目的とした、メッセージの一斉送信を行う予定である。

既読者特定機能により、災害対策健康部は、導入者が LINE WORKS を利用してメッセージを確認できたかを把握できるため、導入者は、返信等対応の必要はない。